

# < 鉄資源の入手ルート >

高句麗

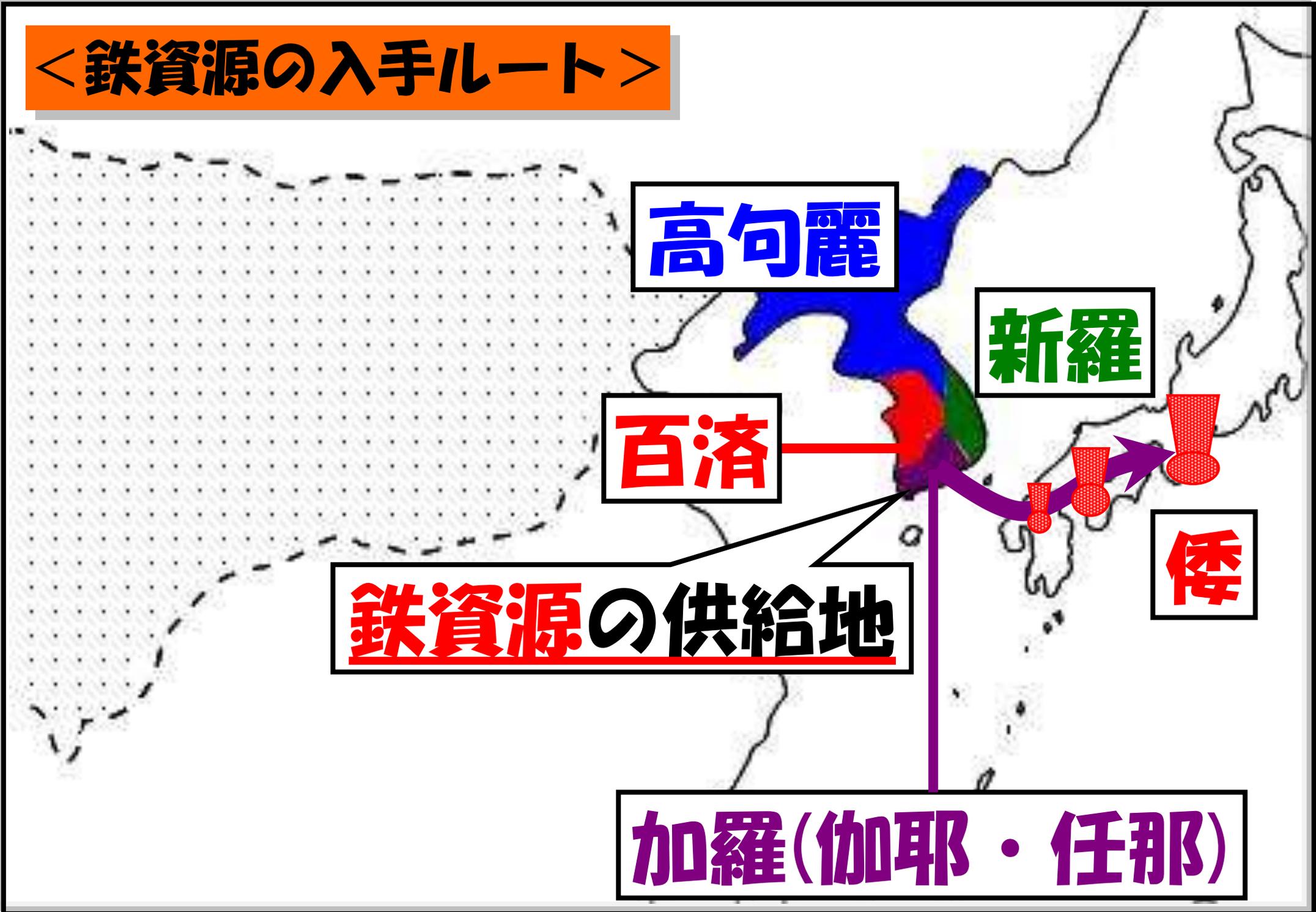
新羅

百濟

鉄資源の供給地

倭

加羅(伽耶・任那)



# <ヤマト政権(大和政権)の成立説①>

3世紀

(弥生後期)

4世紀

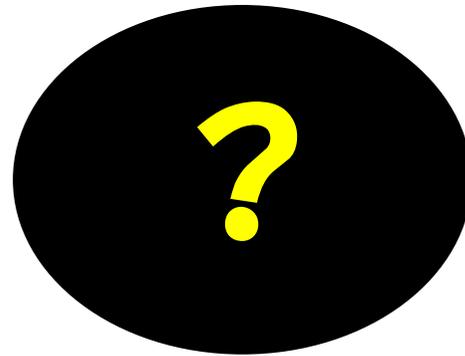
(古墳前期)

5世紀

(古墳中期)

邪馬台国

(邪馬臺国)



ヤマト政権

(大和政権)

狗奴国

卑弥呼の

宗女 壹与

原文表記の

臺与の発音

→ と(い)よ

# < ヤマト政権(大和政権)の成立説② >

(九州～畿内)

(関東)

3世紀  
(弥生後期)

邪馬台国

狗奴国

(やまと国)

(関東)

4世紀  
(古墳前期)

ヤマト政権

豪族連

(成立)

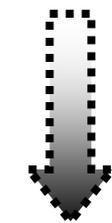
合政権

5世紀  
(古墳中期)

ヤマト政権

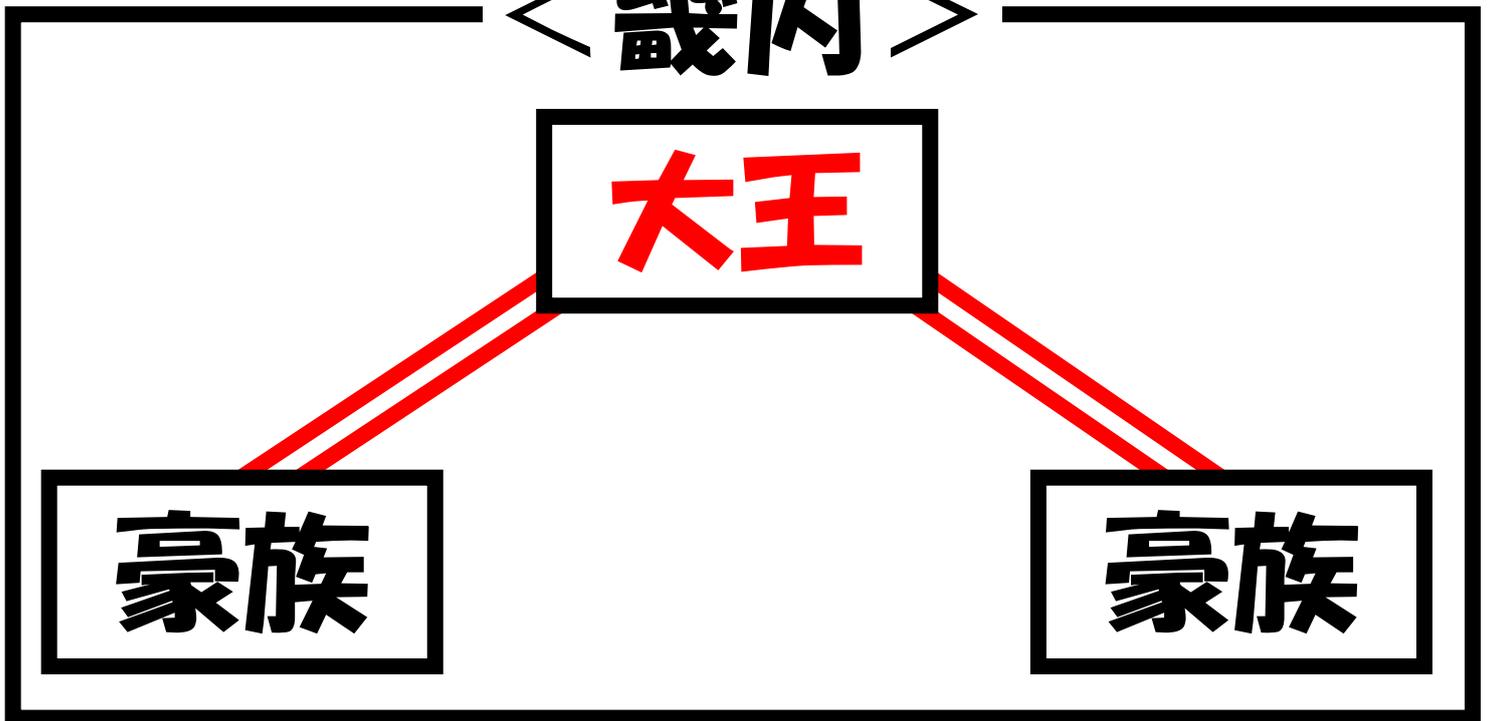
(全国化)

(駆逐)



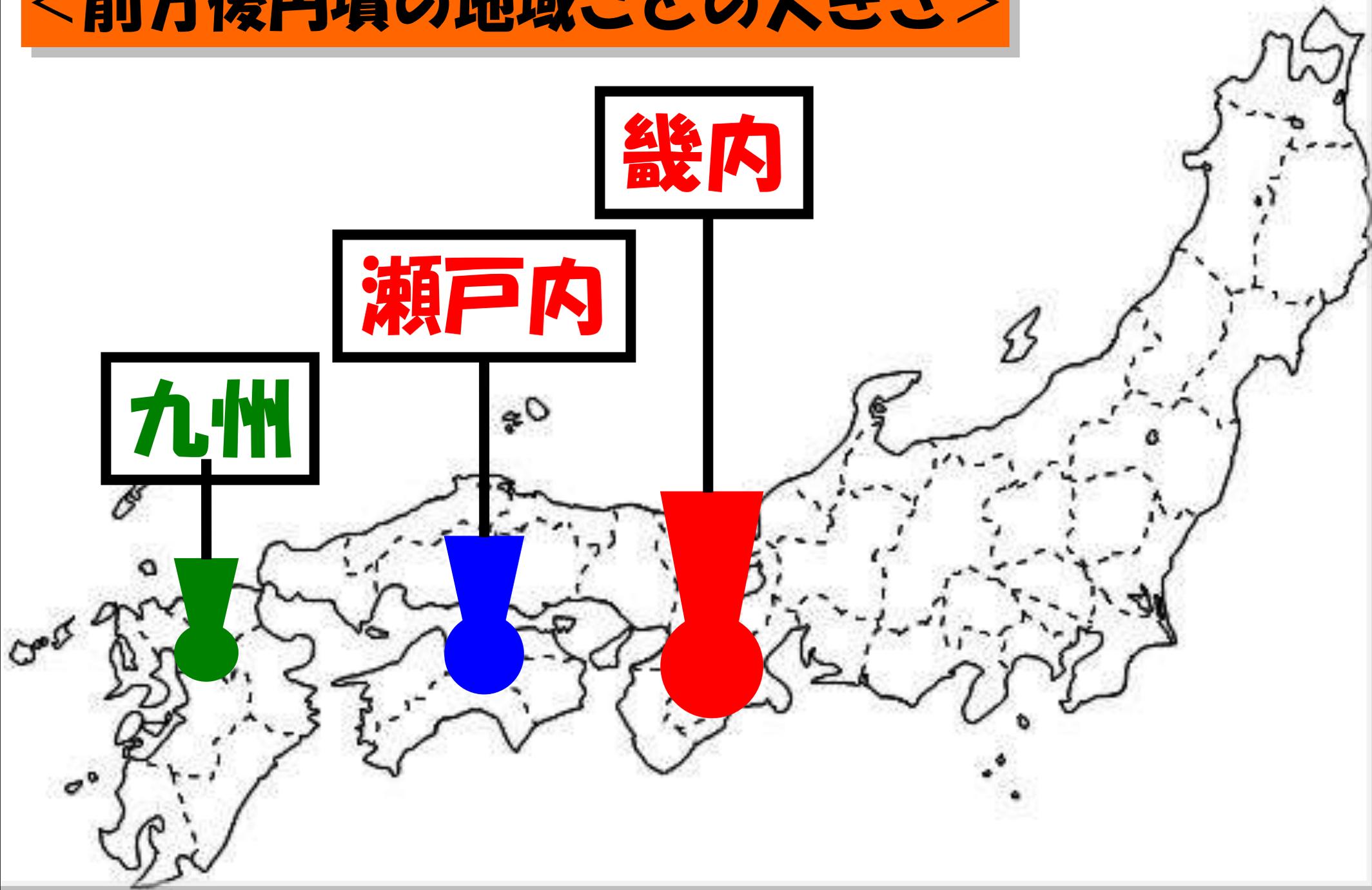
# <ヤマト政権の変遷①(4世紀)>

## <畿内>



- ① 武器や農具に加工する鉄資源の確保は豪族にとって必要不可欠
- ② 鉄の入手ルートは中国→朝鮮半島→九州北部→瀬戸内→畿内  
※ 3世紀後半～4世紀にかけて  
伽耶諸国で製鉄技術が本格化
- ③ 大王家を中心に畿内・瀬戸内の豪族が連合 = ヤマト(大和)政権

<前方後円墳の地域ごとの大きさ>



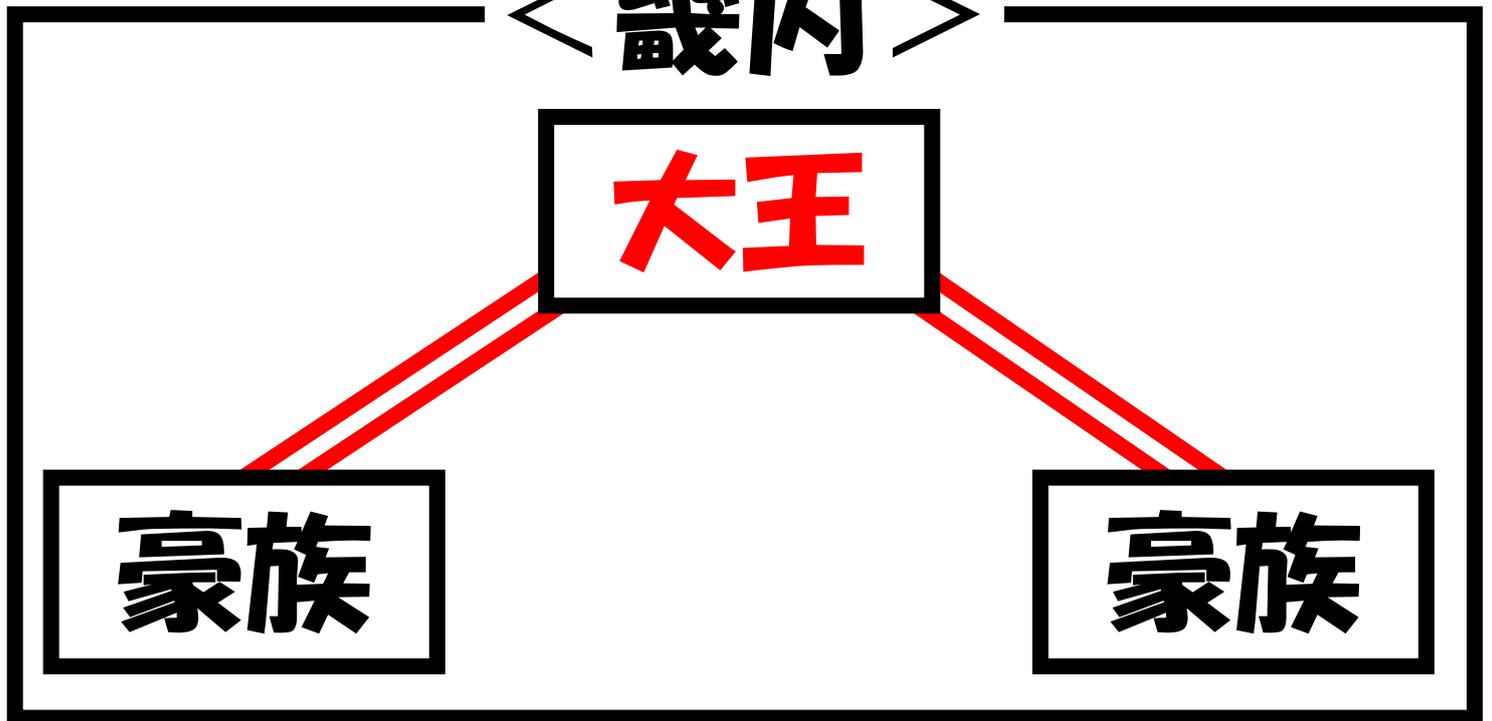
九州

瀬戸内

畿内

## <ヤマト政権の変遷②(4世紀)>

### <畿内>



④ 高句麗の南下政策(4世紀後半~)

→百済・新羅・伽耶諸国を圧迫

⑤ 百済は倭と友好関係を結んで  
外交・軍事の両面で連携を図る

ex. 石上神宮七支刀(369頃)

⑥ 高句麗が朝鮮南部まで勢力拡大

⑦ 鉄資源を確保するため,

倭が朝鮮半島へ出兵(391)



<高句麗の南下政策>

4世紀後半から  
南下政策を進め  
**百済・新羅を**  
**服属化し、伽耶**  
**諸国にまで侵攻**

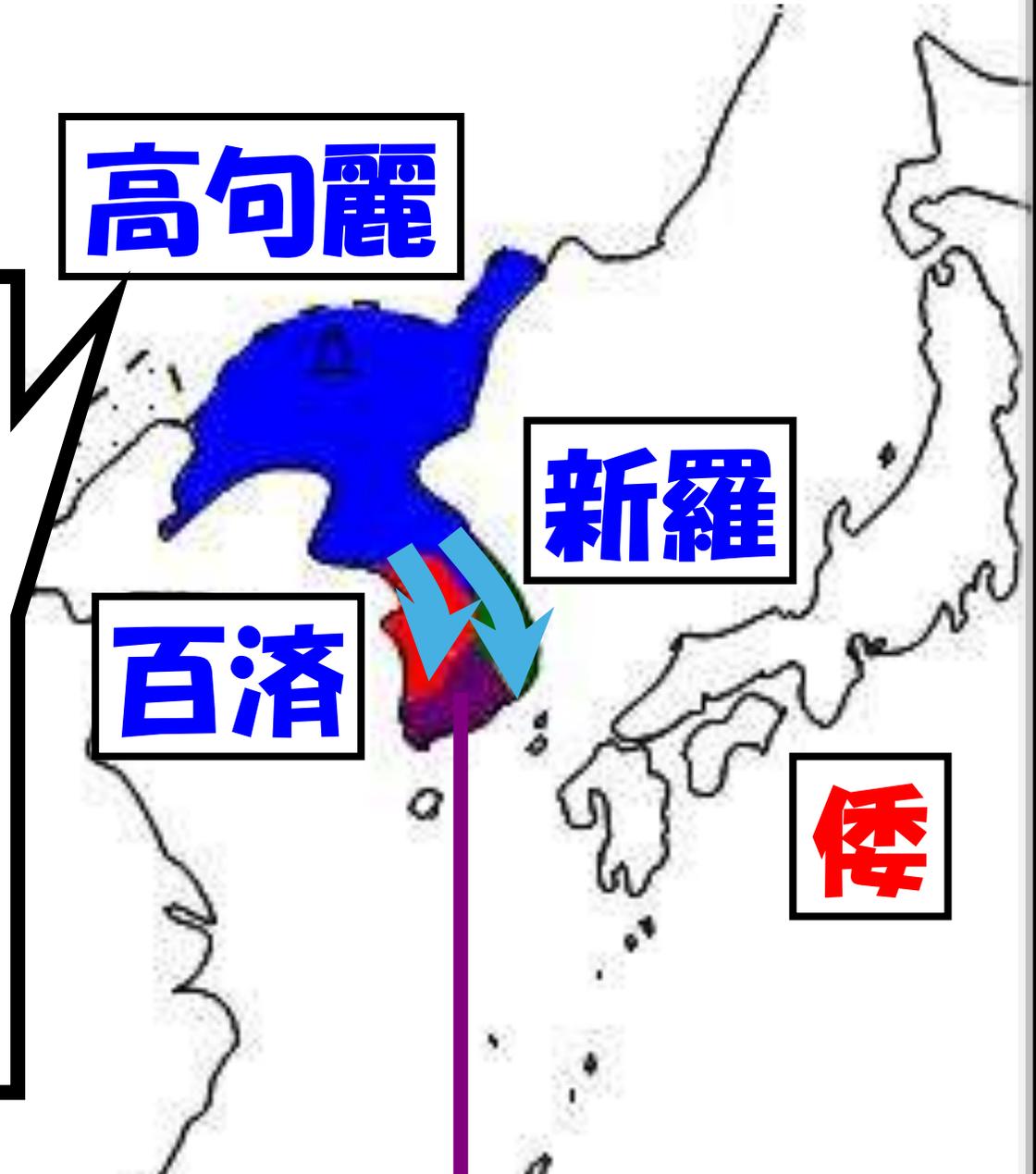
高句麗

新羅

百済

倭

加羅(伽耶・任那)



<倭の朝鮮出兵>

391年から朝鮮  
半島へ出兵し、  
百済・新羅を  
解放するものの  
好太王に敗れる

高句麗

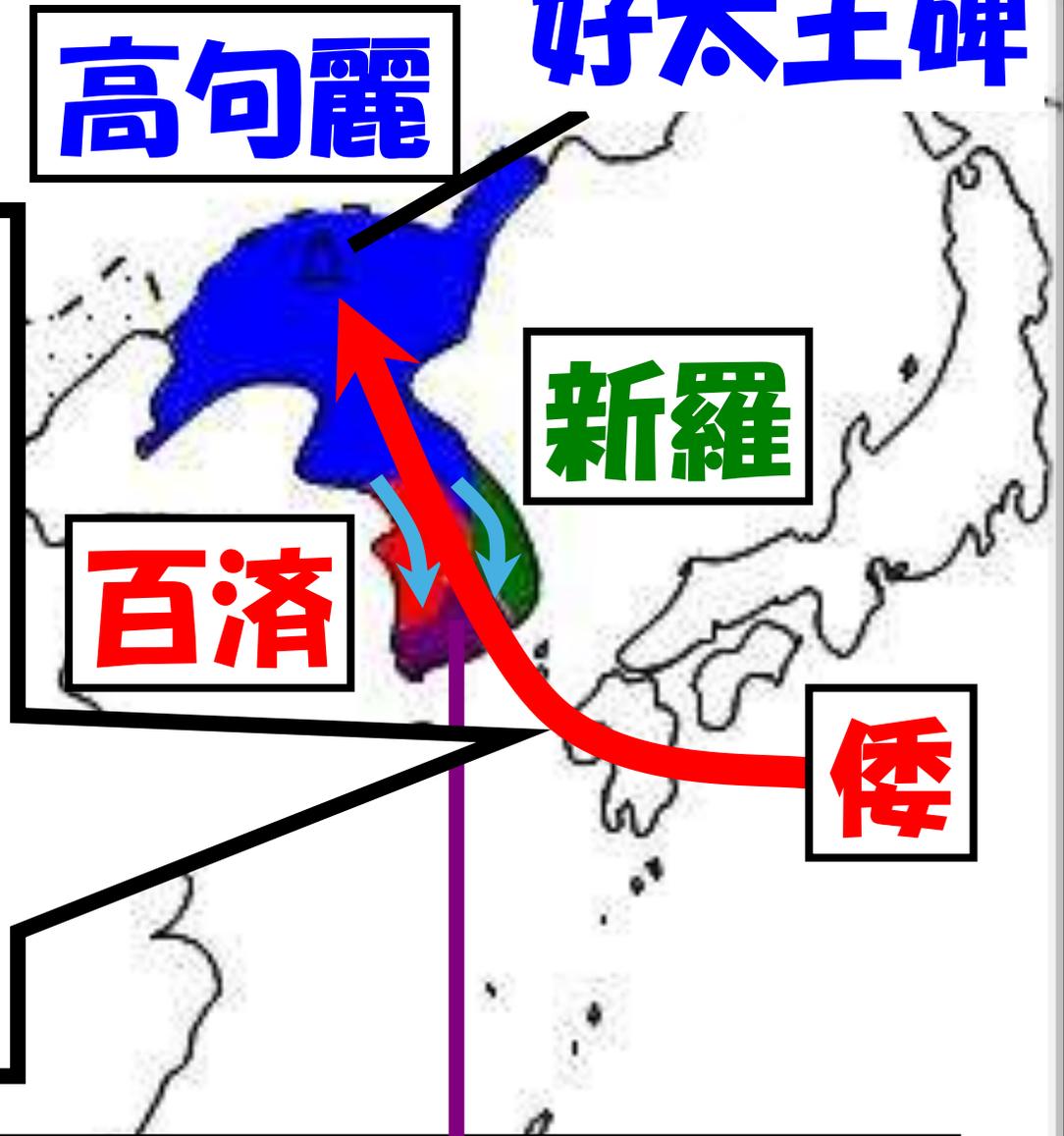
好太王碑

新羅

百済

倭

加羅(伽耶・任那)





< 5 世紀の東アジア >

高句麗

好太王碑

朝貢

北魏(北朝)

新羅

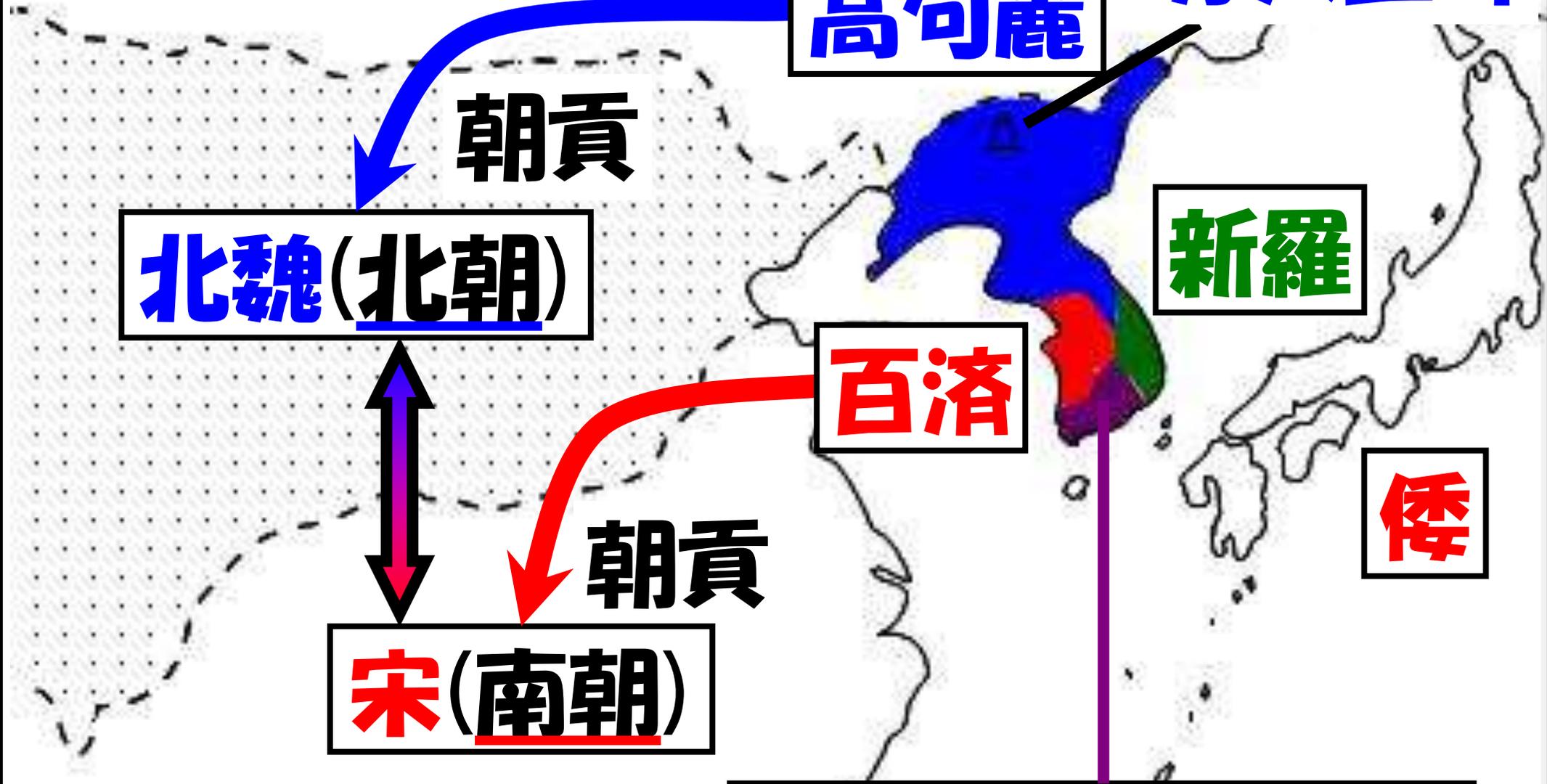
百濟

朝貢

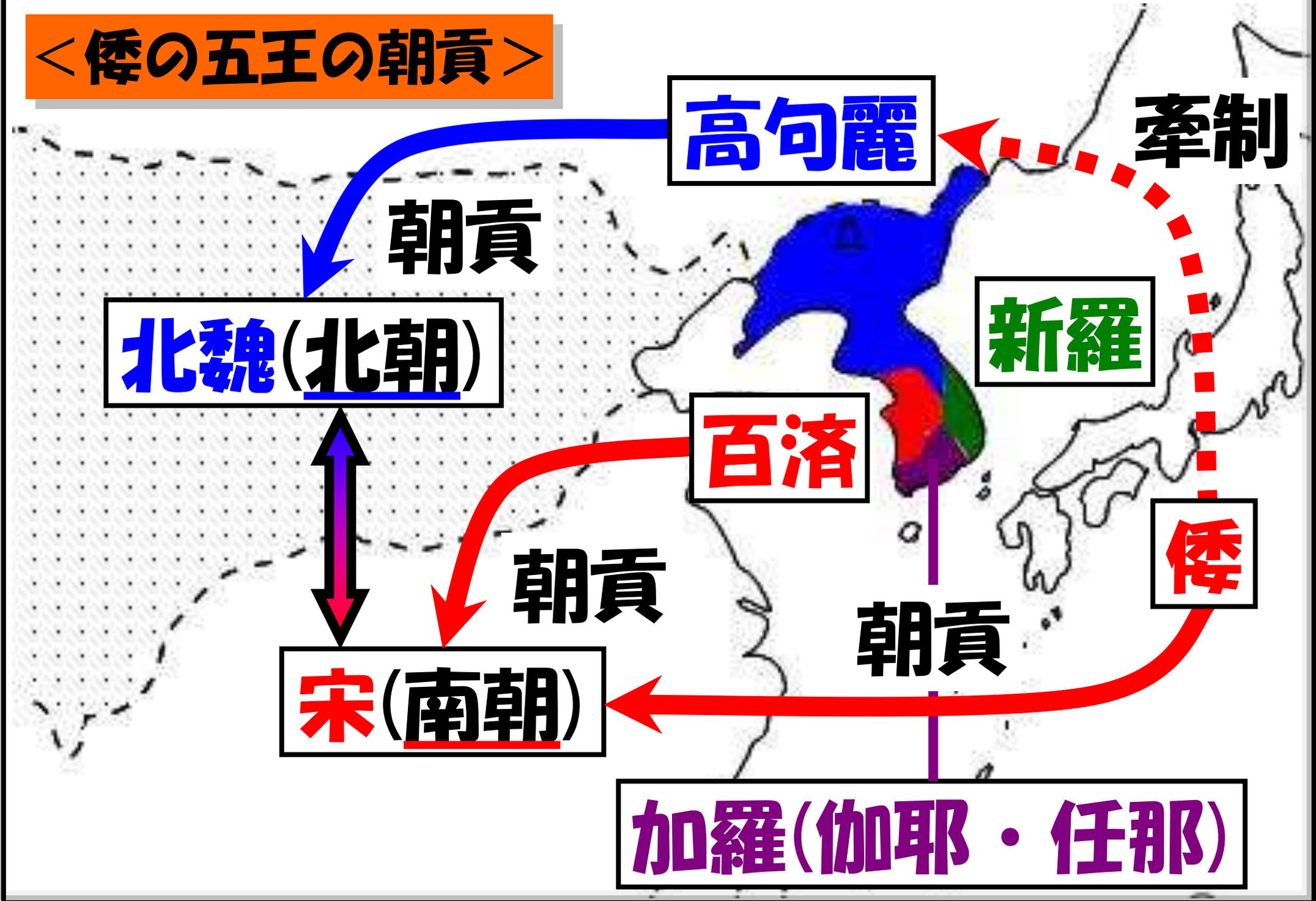
宋(南朝)

倭

加羅(伽耶・任那)



<倭の五王の朝貢>



< 『日本書紀』の系図 >

応神

仁徳

允恭

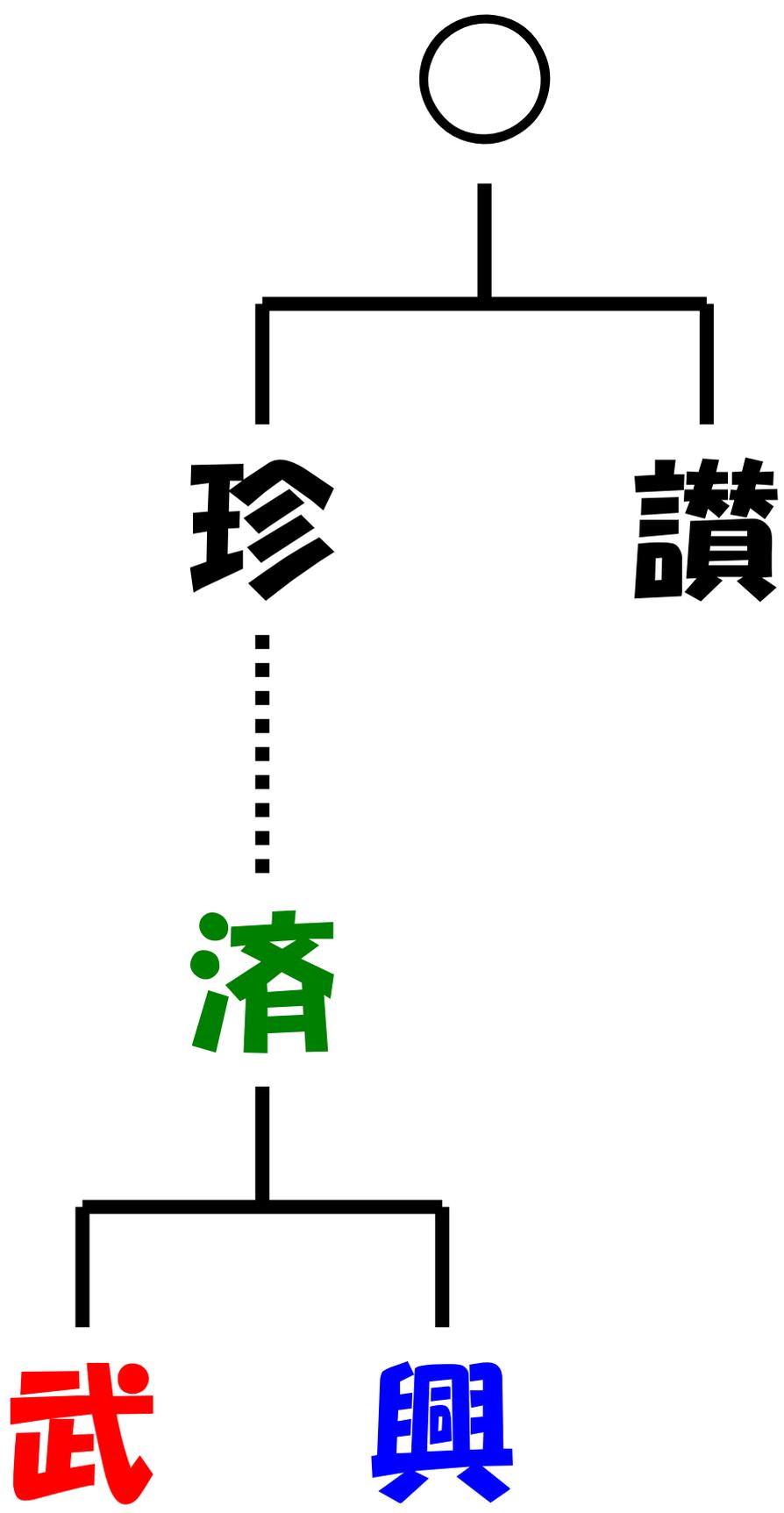
反正

履中

雄略

安康

< 『宋書』の系図 >



<倭王武の上表文①>

高句麗

朝貢

北魏(北朝)



百濟

朝貢

宋(南朝)

雄略天皇

西の衆夷(熊襲)・東の毛人(蝦夷)に  
海北(朝鮮半島)も平定したんすよ!

<倭王武の上表文②>

高句麗

朝貢

北魏(北朝)

百濟

朝貢

宋(南朝)

雄略天皇

倭・百濟・新羅・加羅・任那・辰韓  
馬韓 7 力国の安東大將軍に認めて!

< 宋の順帝の返書① >

高句麗

朝貢

北魏(北朝)



百濟

朝貢

宋(南朝)

雄略天皇

倭・新羅・加羅・任那・辰韓・馬韓

6カ国の安東大將軍に認めたるわ！

< 宋の順帝の返書② >

高句麗

朝貢

北魏(北朝)



百濟

朝貢

宋(南朝)

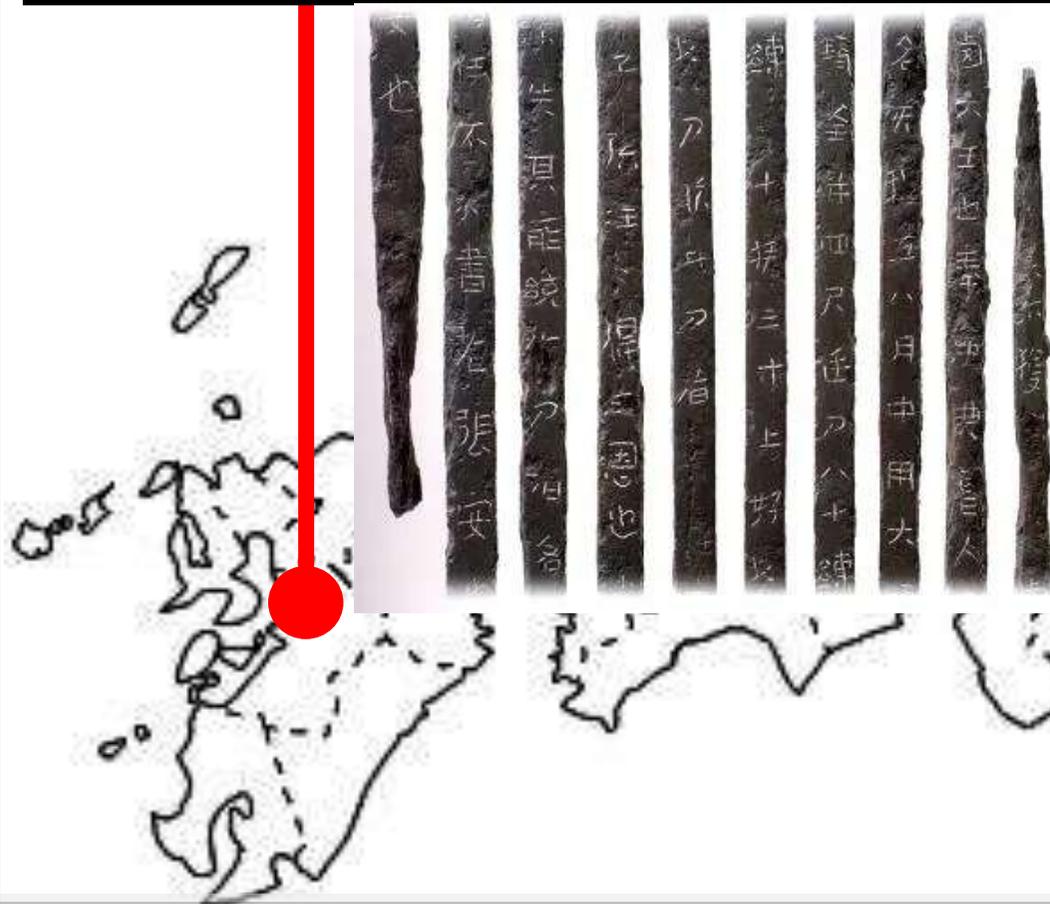
雄略天皇

高句麗を外しているのは正解やけど  
→ 以前から朝貢している百濟はダメ

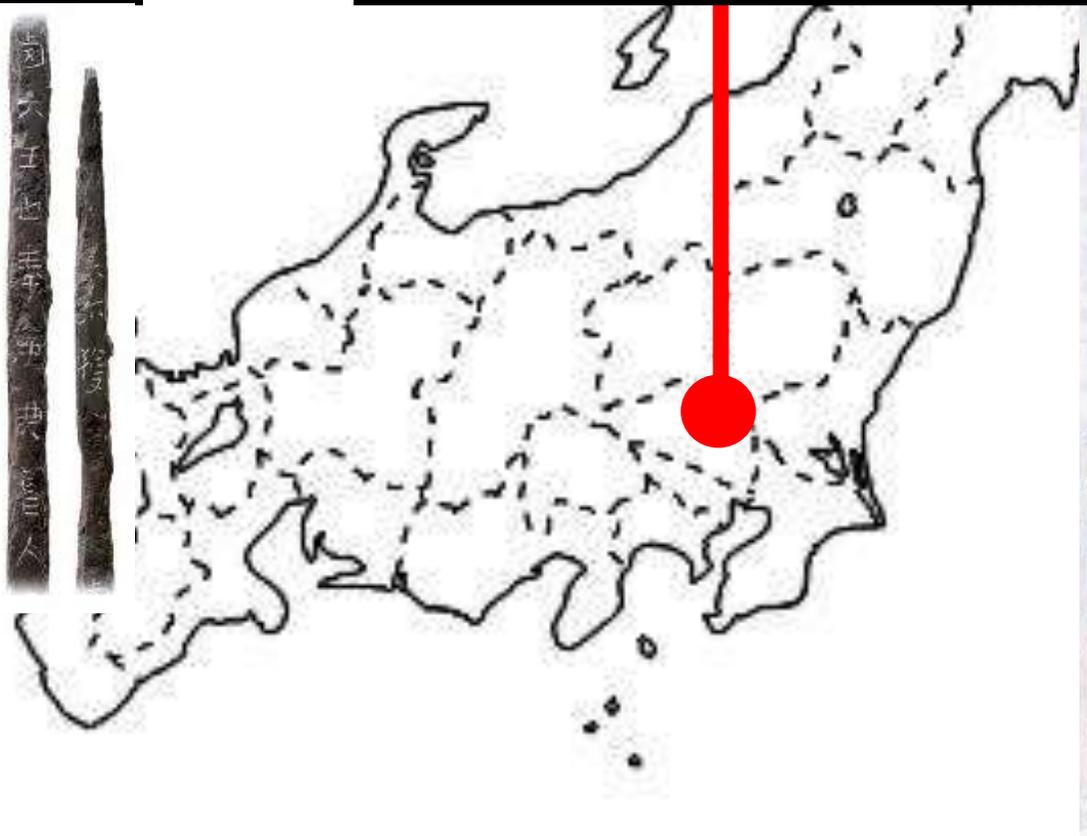


# < ヤマト政権の支配拡大 >

**江田船山古墳**  
**出土鉄刀(熊本県)**



**稻荷山古墳**  
**出土鉄剣**  
**(埼玉県)**



大獲

國大五也壬午八月廿五日庚子

冬天我至八月中用大

鑄全件四尺徑八寸

鑄十掬二十上好

以乃於丹乃看

乙子注得三思也

失其能鏡於刀祖各

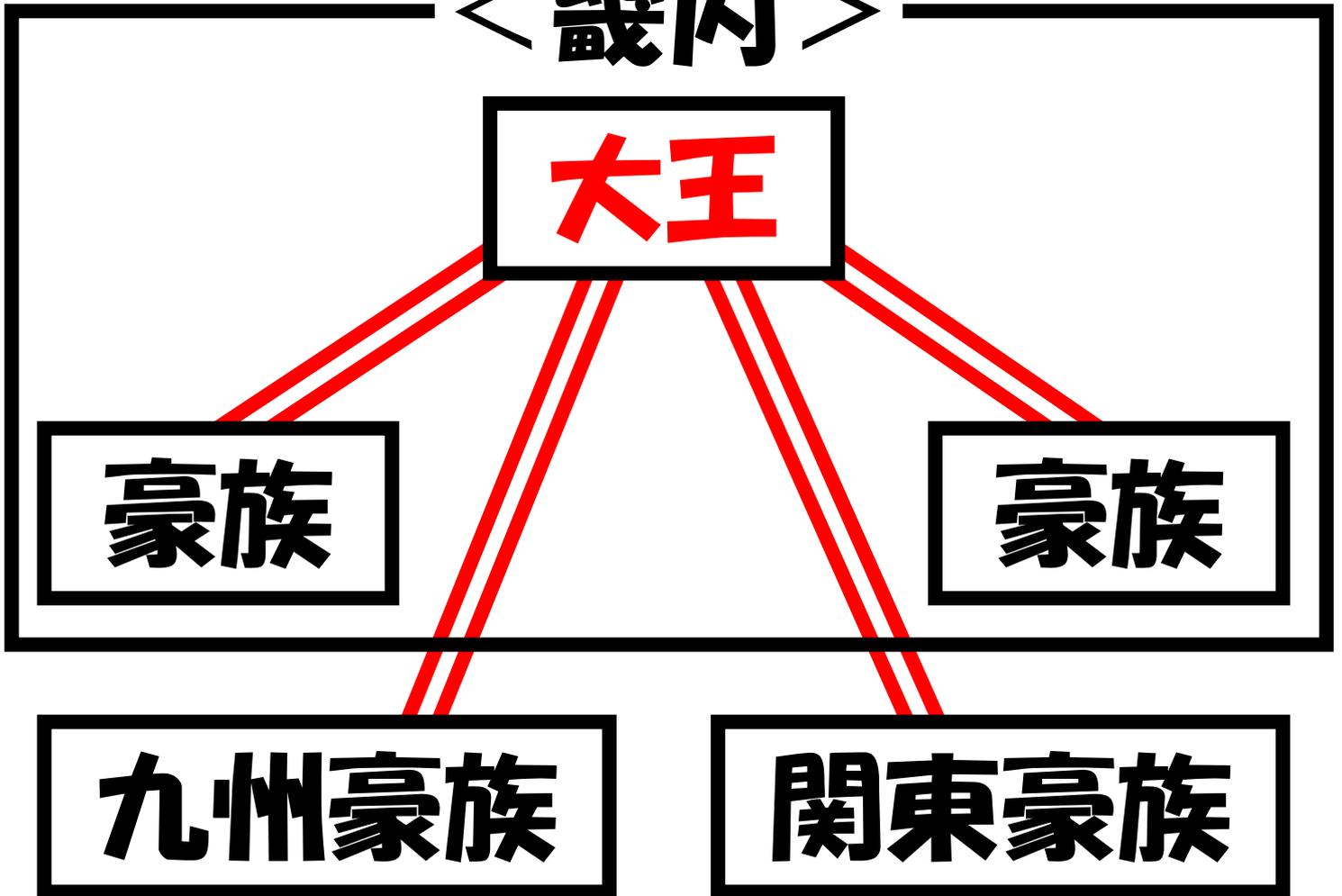
任不書老張安

也



# < ヤマト政権の変遷(5世紀) >

## < 畿内 >



- ① ヤマト(大和)政権の支配地域が九州~関東まで全国的に拡大  
ex. 熊本県江田船山古墳出土鉄刀  
埼玉県稻荷山古墳出土鉄剣
- ② 国内の豪族の支配を安定させる  
ため 南朝の宋から冊封を受ける

# <ヤマト政権の変遷①(6世紀)>

## <畿内>

大王

豪族

(蘇我)

豪族

(物部)

大王に豪族が服属

地方有力  
豪族

地方一般  
豪族

- ①服属した豪族はヤマト政権の支配下に組み込まれ氏となる
- ②それぞれの氏の家柄・地位に応じ臣・連など姓という称号を授ける

# <ヤマト政権の変遷②(6世紀)>

## <畿内>

大王

~~豪族~~氏  
(蘇我)

~~豪族~~氏  
(物部)

大王に豪族が服属

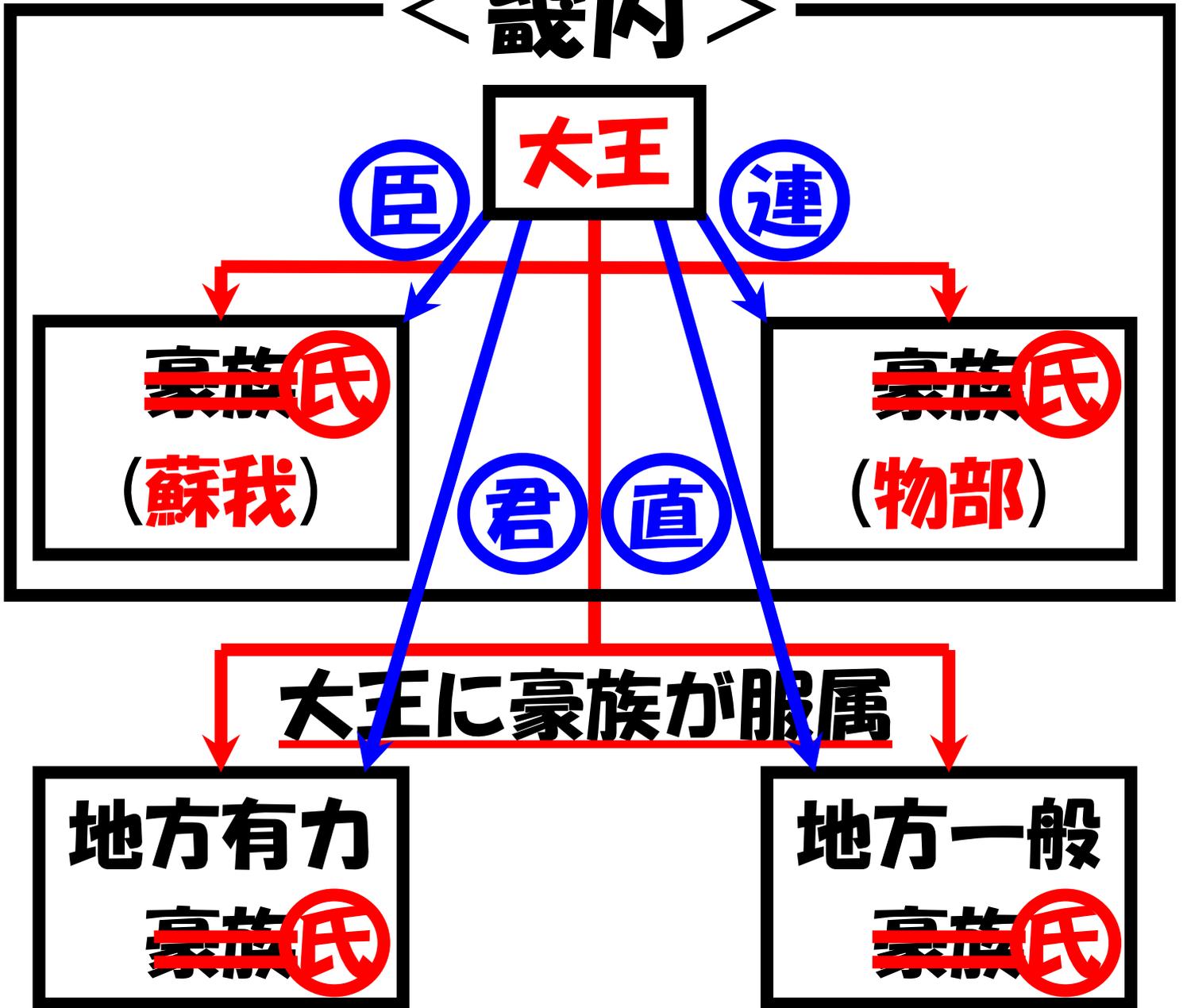
地方有力  
~~豪族~~氏

地方一般  
~~豪族~~氏

- ① 服属した豪族はヤマト政権の支配下に組み込まれ氏となる
- ② それぞれの氏の家柄・地位に応じ臣・連など姓という称号を授ける

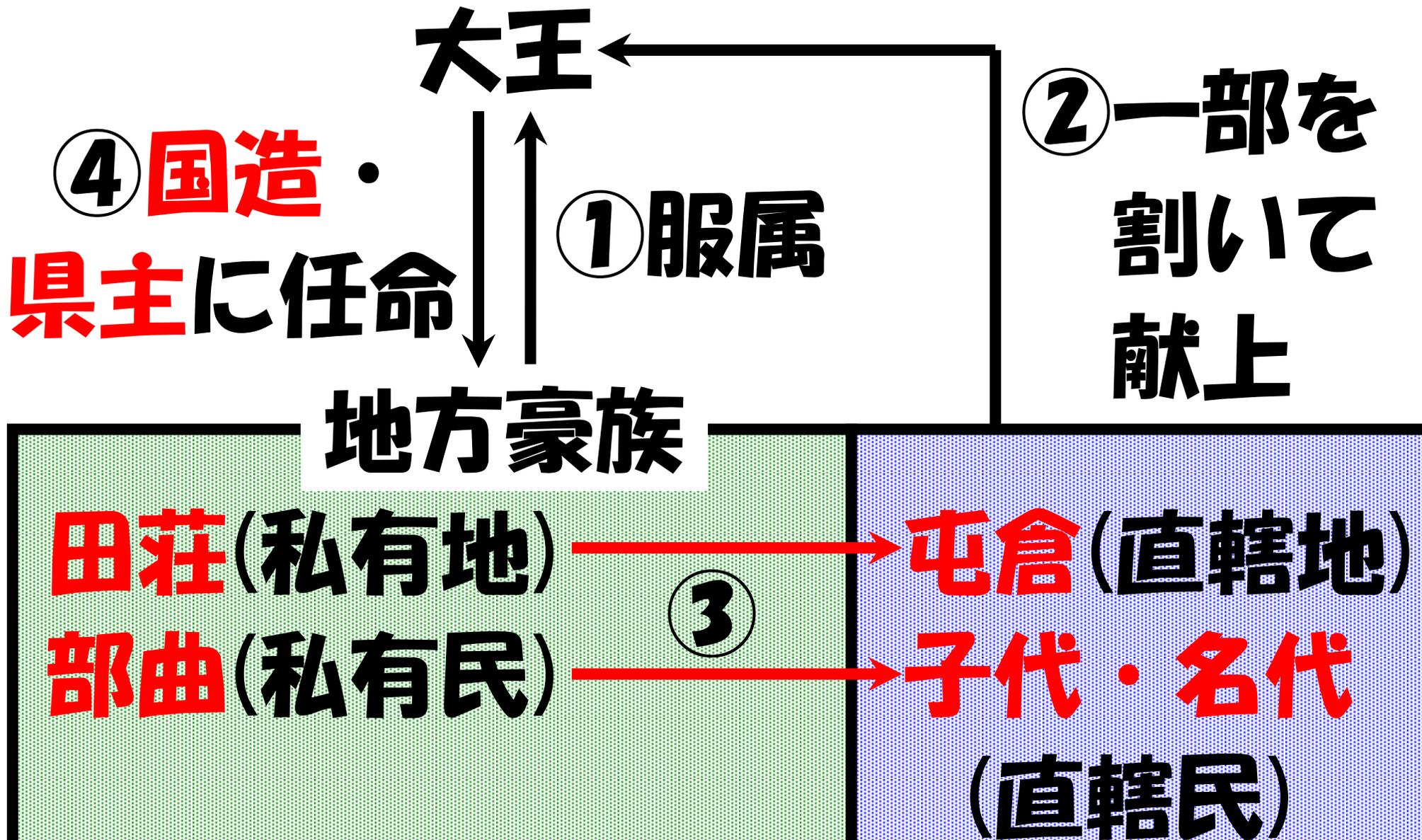
# < ヤマト政権の変遷③(6世紀) >

## < 畿内 >



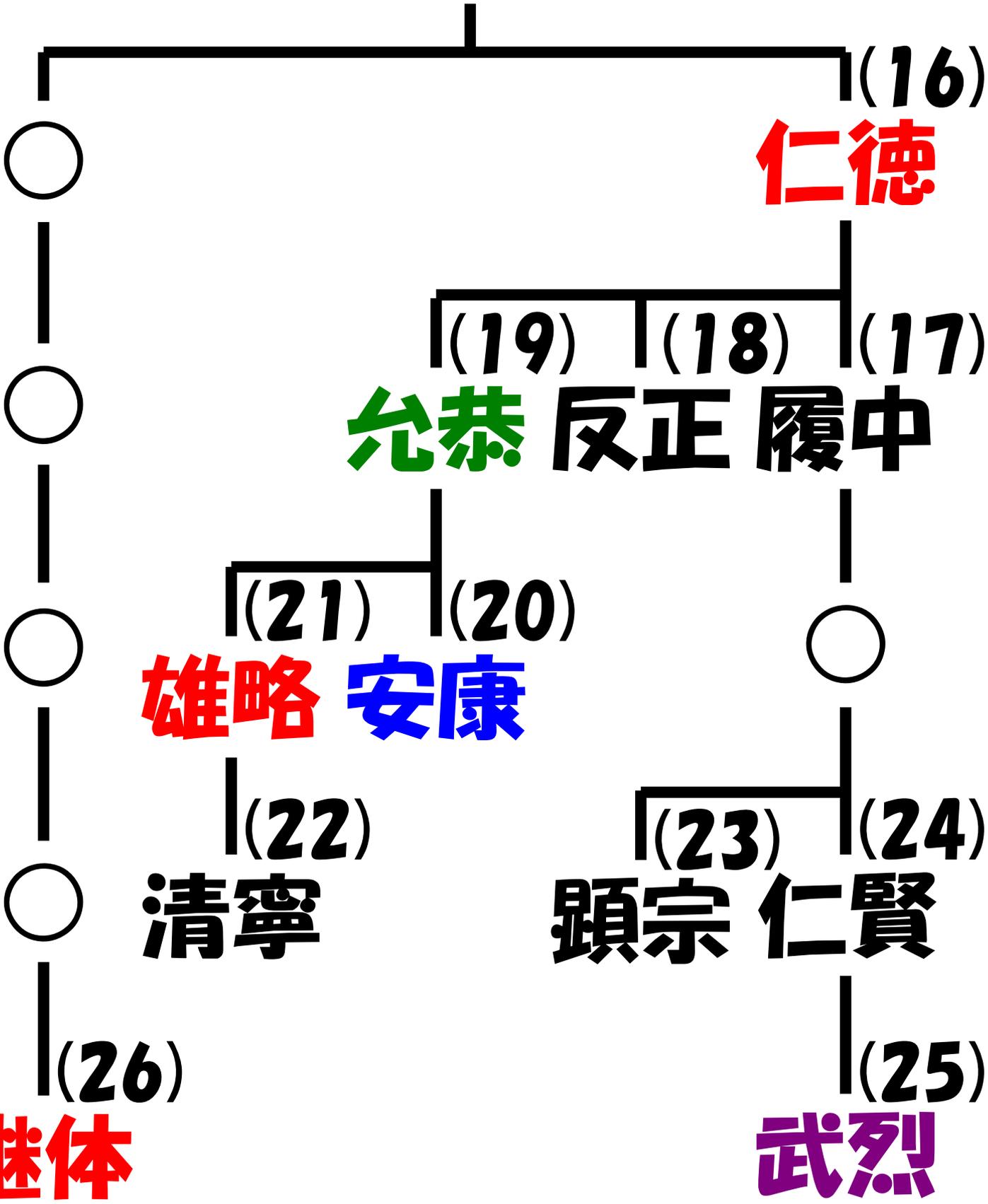
- ① 服属した豪族はヤマト政権の支配下に組み込まれ氏となる
- ② それぞれの氏の家柄・地位に応じ臣・連など姓という称号を授ける

# < 屯倉・子代・名代の設置 >



<天皇家系図>

(15)  
応神





< 新羅の勢力拡大(6世紀) >

鴨綠江

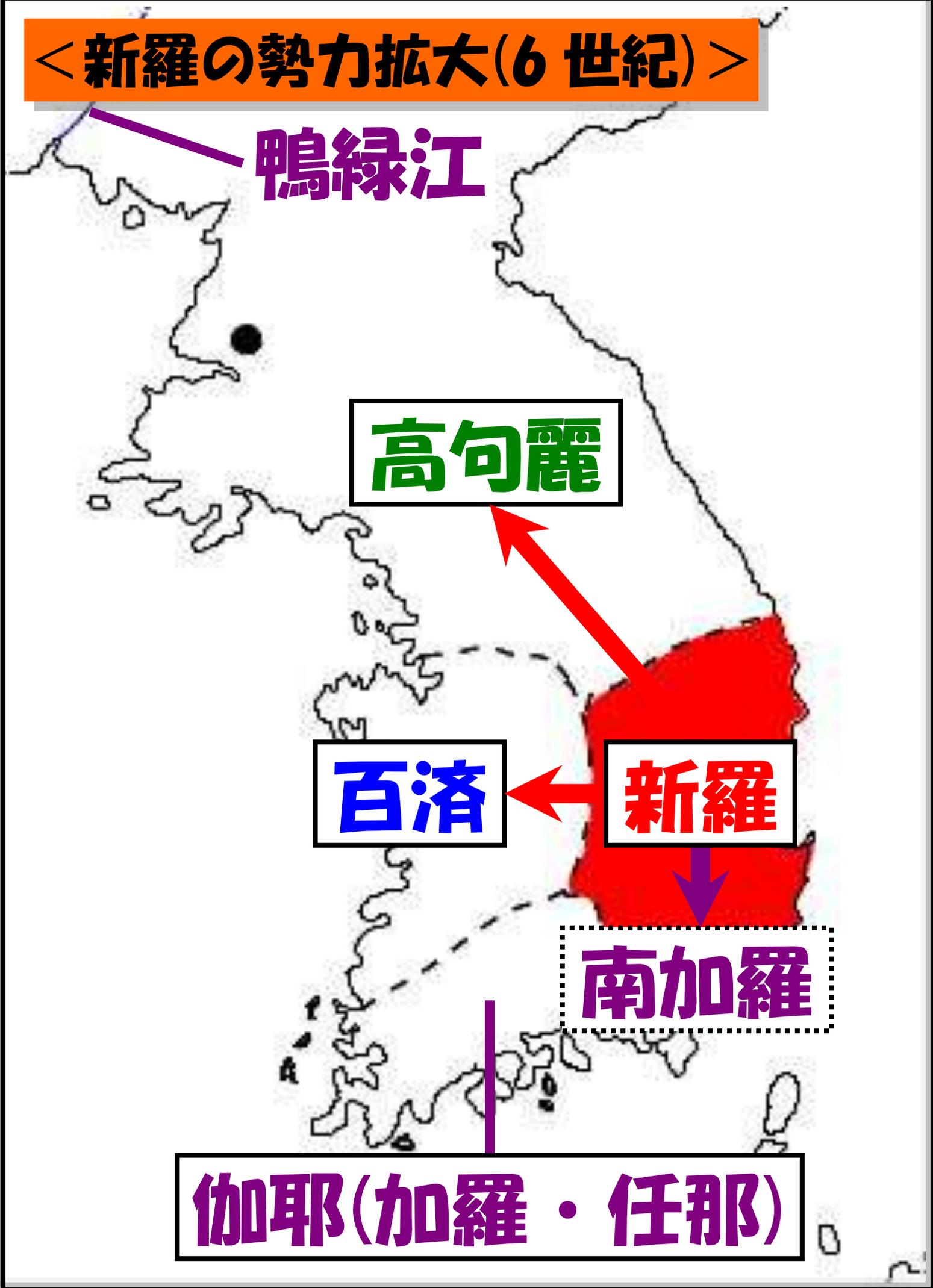
高句麗

百濟

新羅

南加羅

伽耶(加羅・任那)



<百済への任那 4 県割譲(512)>

高句麗

新羅の領域  
(552年頃)

百済

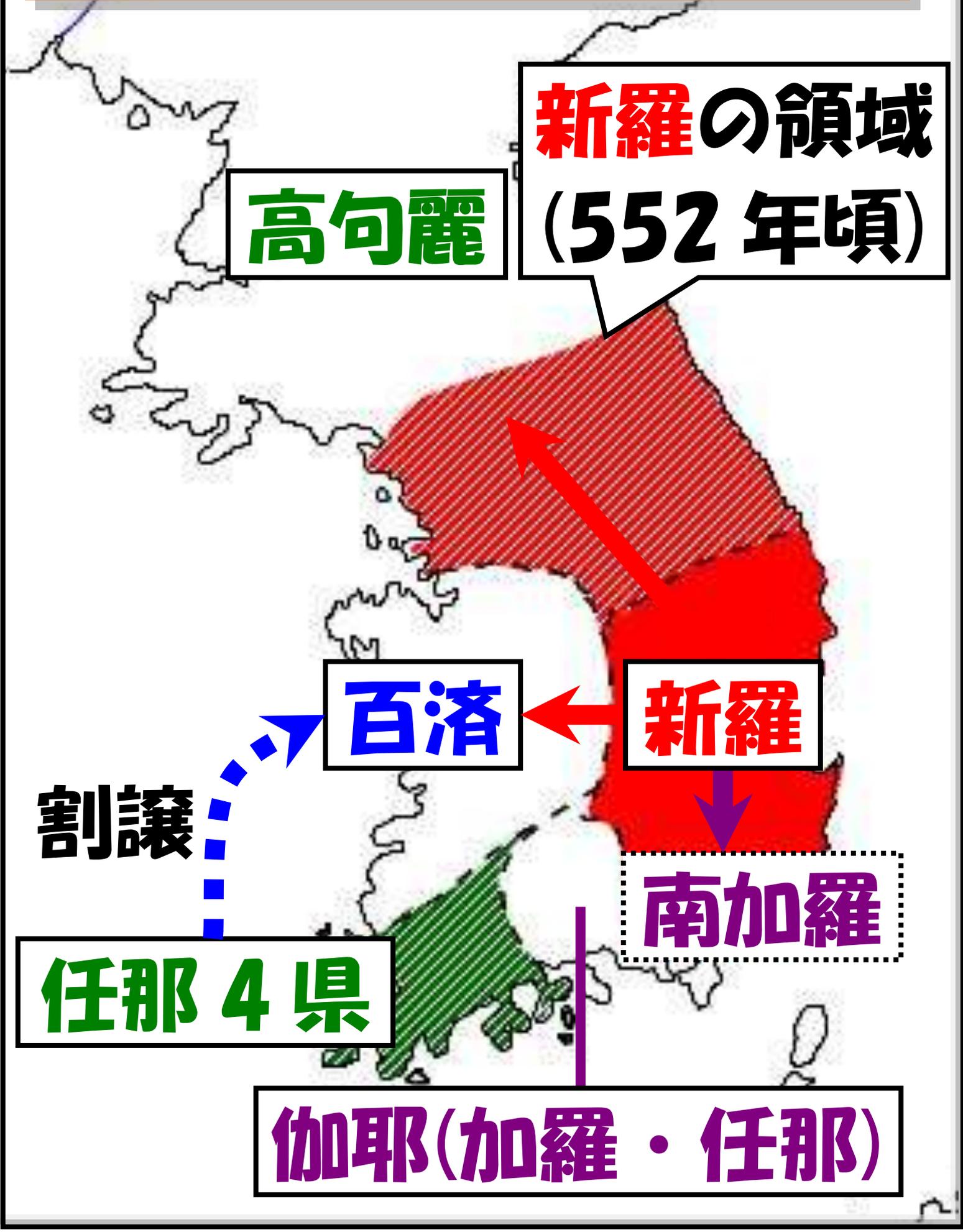
新羅

南加羅

割譲

任那 4 県

伽耶(加羅・任那)

















<天皇家系図>

蘇我稻目

馬子

崇峻

皇女

用明

推古

敏達

厩戸王(聖徳太子)

皇女

繼体

(26)

女

(28)

宣化

(27)

安閑

(29)

欽明

女

(32)

(31)

(33)

(30)

<丁未の乱(蘇我馬子 VS 物部守屋)>

(崇仏派)

(排仏派)

蘇我馬子 ↔ 物部守屋

|| 結び合う 結び合う ||

泊瀬部皇子 ↔ 穴穂部皇子

(崇峻天皇)

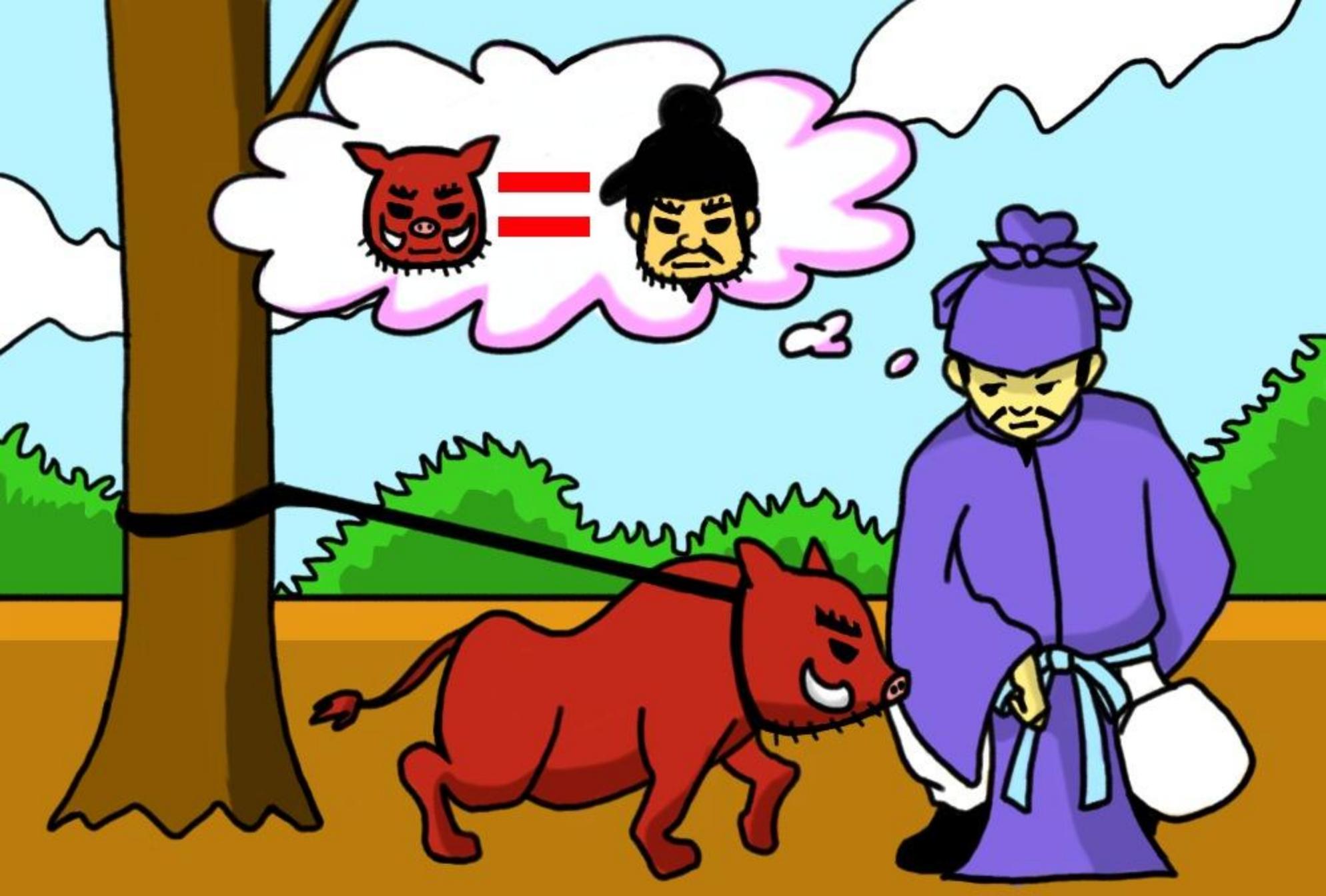
※長谷部(泊瀬部配下の子代・名代)











<天皇家系図>

蘇我稻目

馬子

崇峻

皇女

用明

推古

敏達

厩戸王(聖徳太子)

皇女

繼体

(26)

女

(28)

宣化

(27)

安閑

(29)

欽明

女

(32)

(31)

(33)

(30)

<各地の社>

出雲大社

三輪山

沖ノ島



宗像神社

住吉大社

大神神社

伊勢神宮



<各地の社>

出雲大社

三輪山

● 沖ノ島

宗像神社

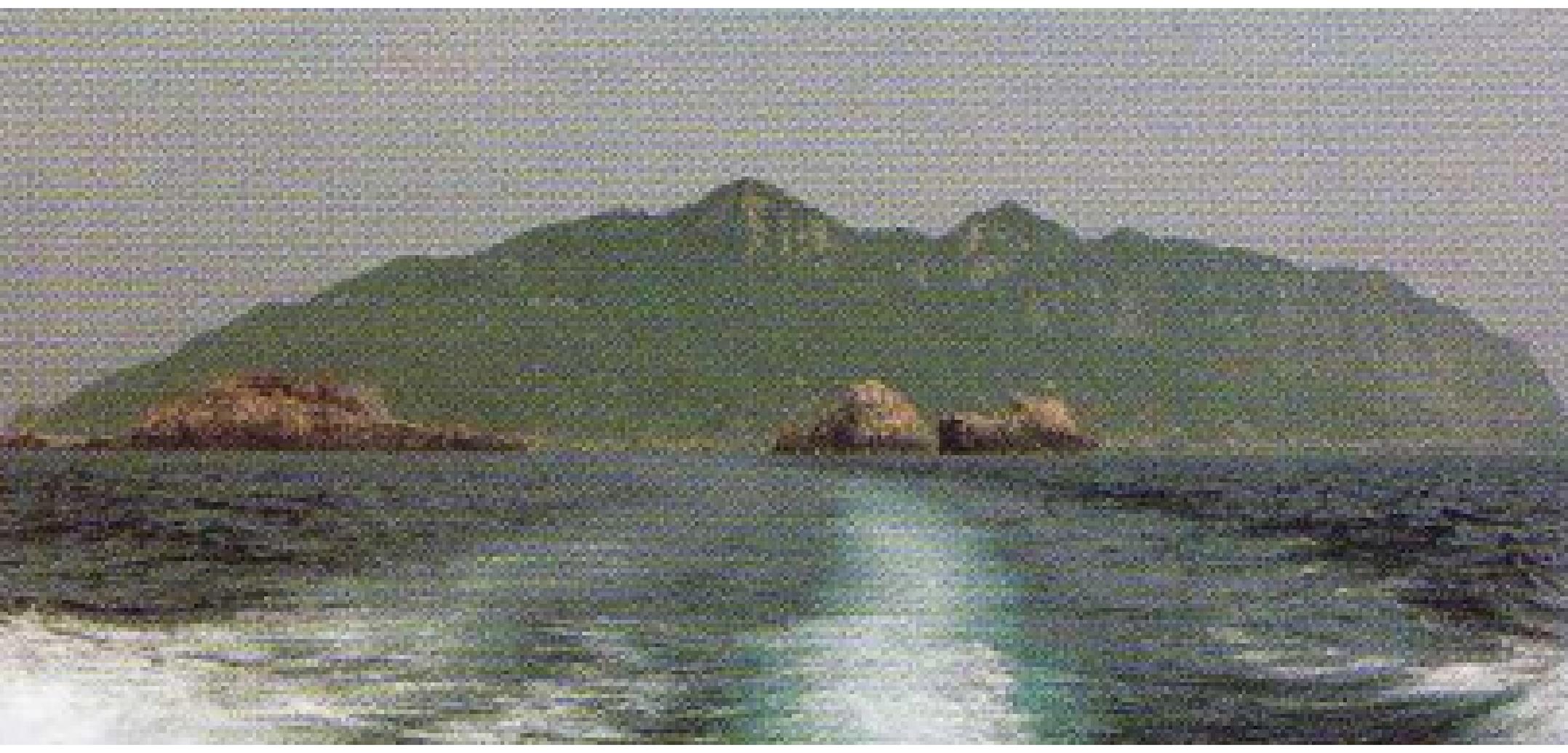
住吉大社

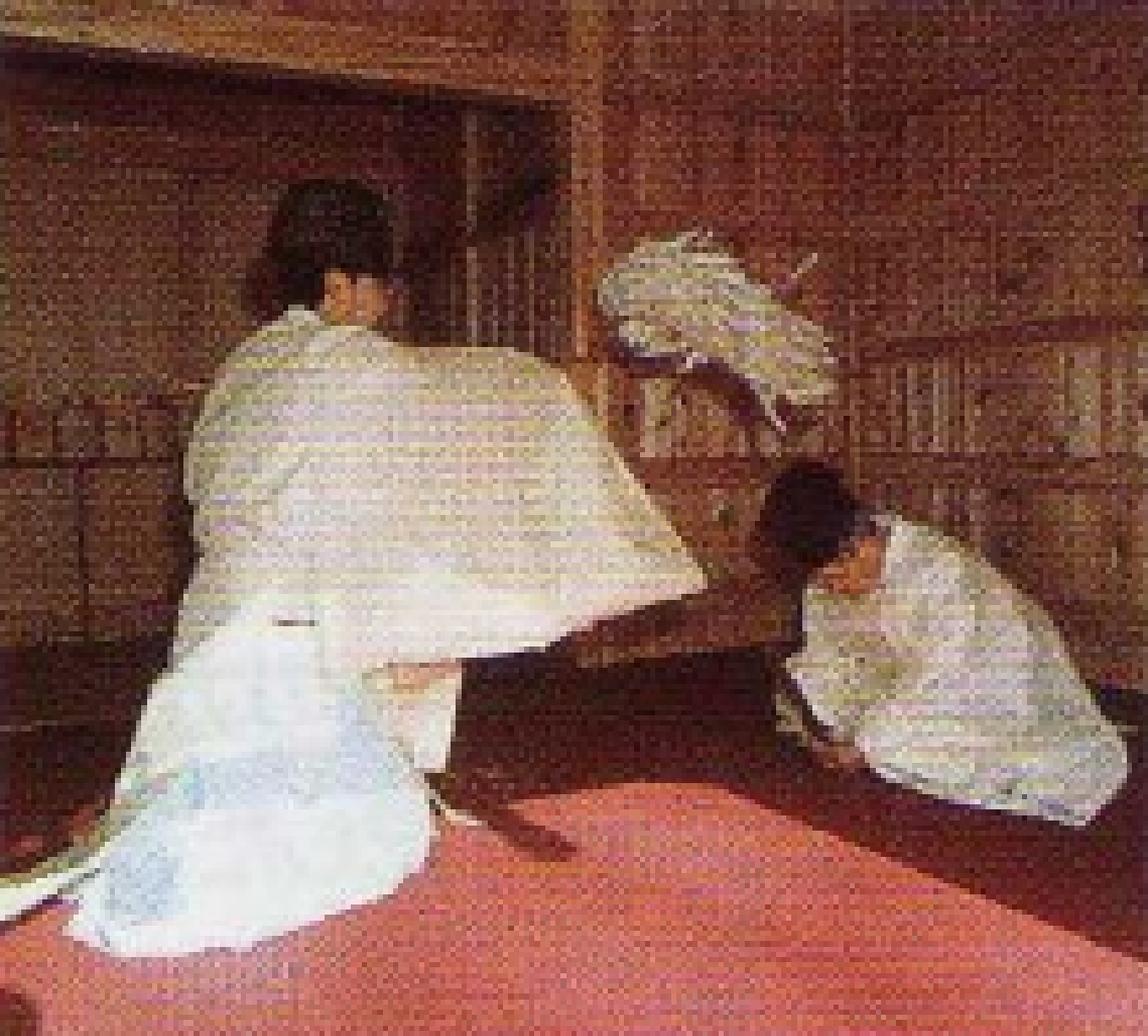
大神神社

伊勢神宮







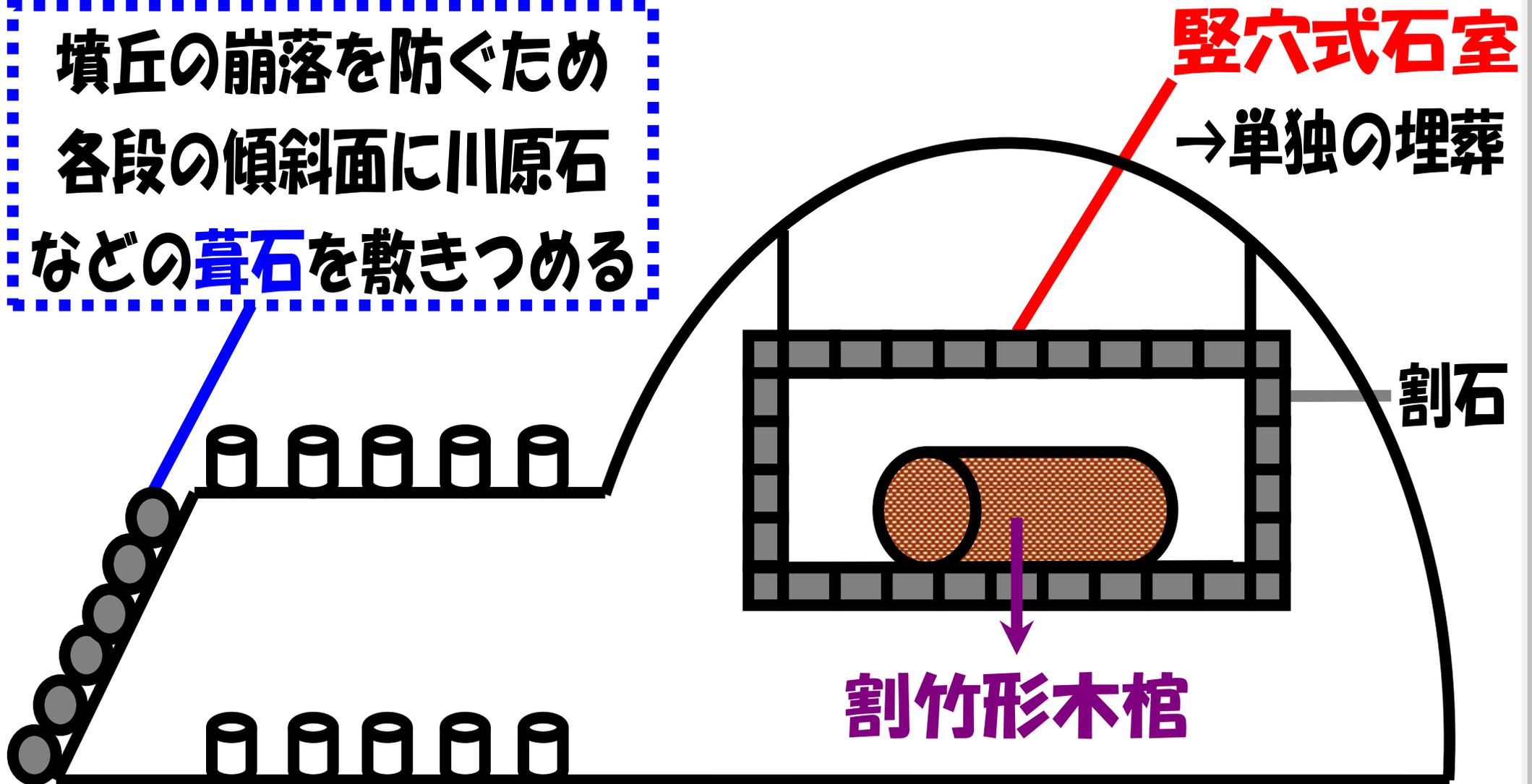






# < 竪穴式石室(前方後円墳の断面図) >

墳丘の崩落を防ぐため  
各段の傾斜面に川原石  
などの**葺石**を敷きつめる



**埴輪**を周囲に並べる(前期は**円筒埴輪**→中期は**形象埴輪**)

# < 横穴式石室(群集墳の断面図) >

朝鮮半島の影響を受ける

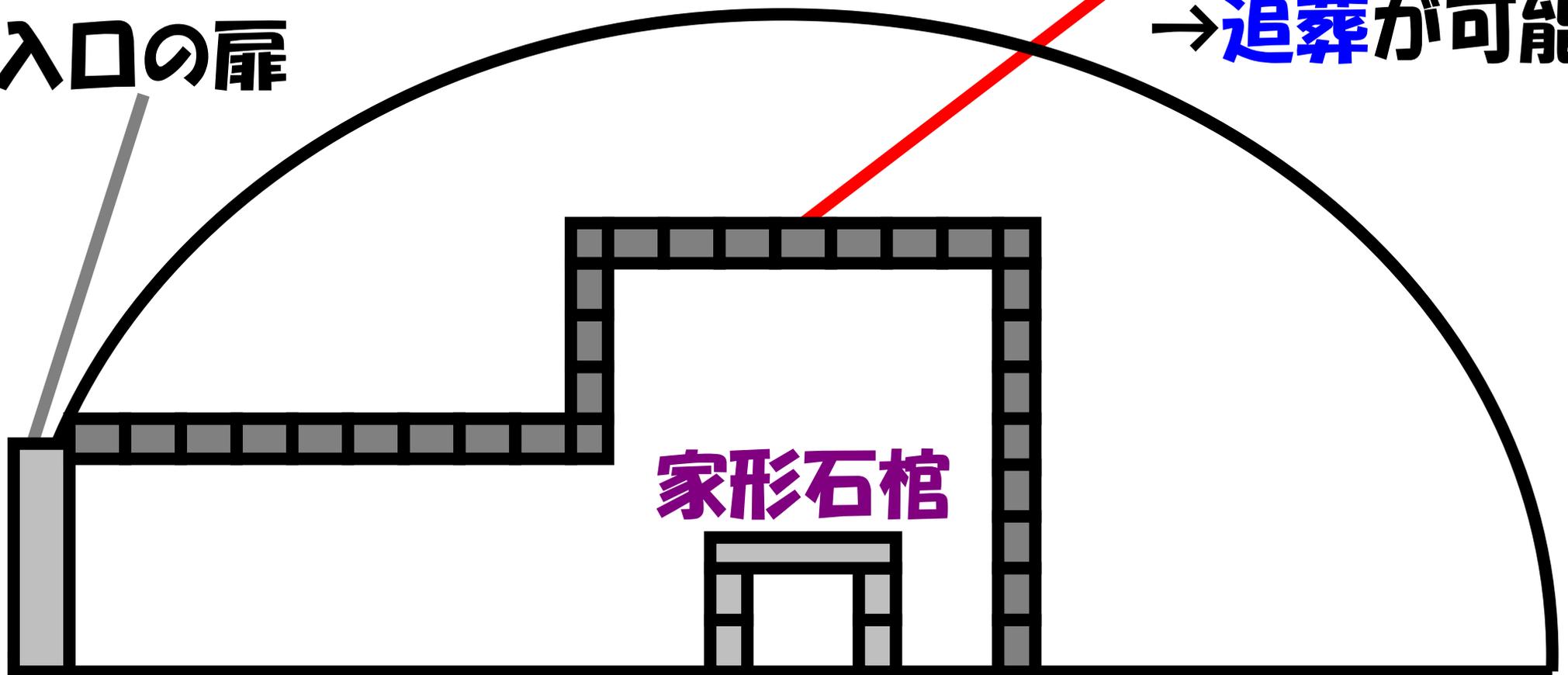
横穴式石室

→ 追葬が可能

入口の扉

家形石棺

羨道(通路) 玄室(棺を安置する墓室)



< 埴輪(円筒埴輪→形象埴輪) >



円筒埴輪



器材埴輪



人物埴輪



家形埴輪



動物埴輪

形象埴輪















< 土師器・須恵器 >



弥生土器  
の系譜

朝鮮半島  
から伝来



**土師器** (赤褐色)

**須恵器** (黒灰色)







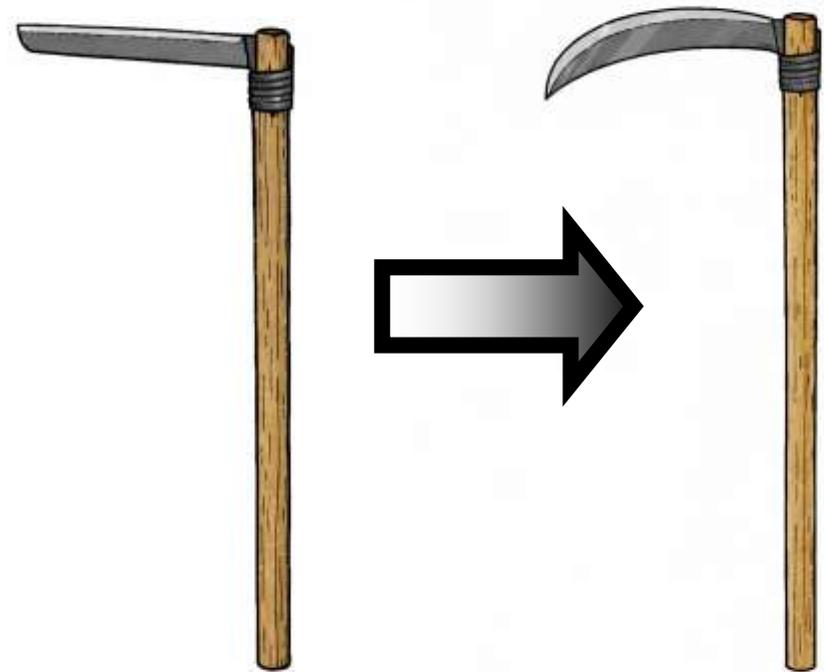
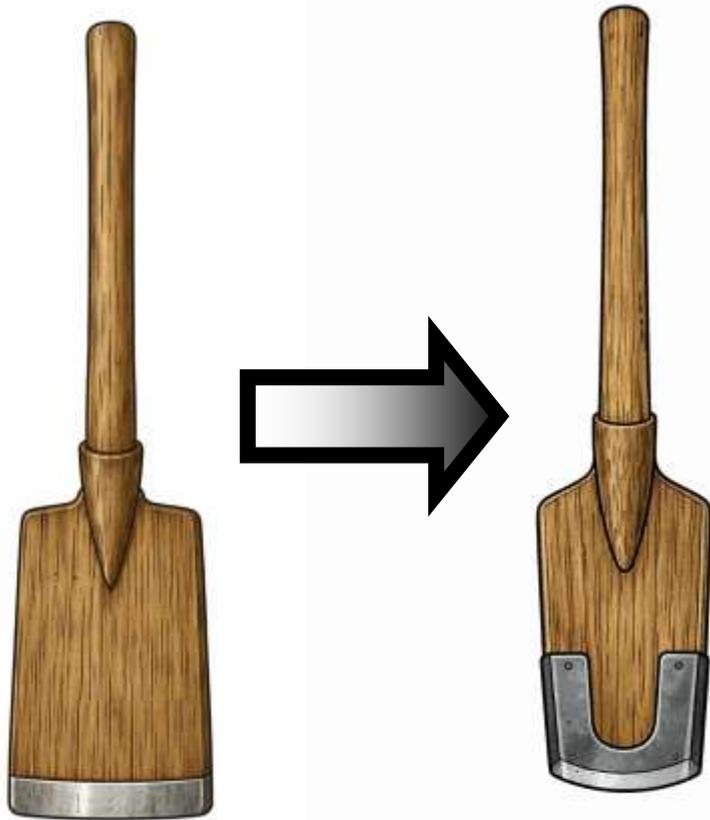
< U字型鍬先・曲刃鎌 >

鉄鍬 ⇨ U字型鍬先

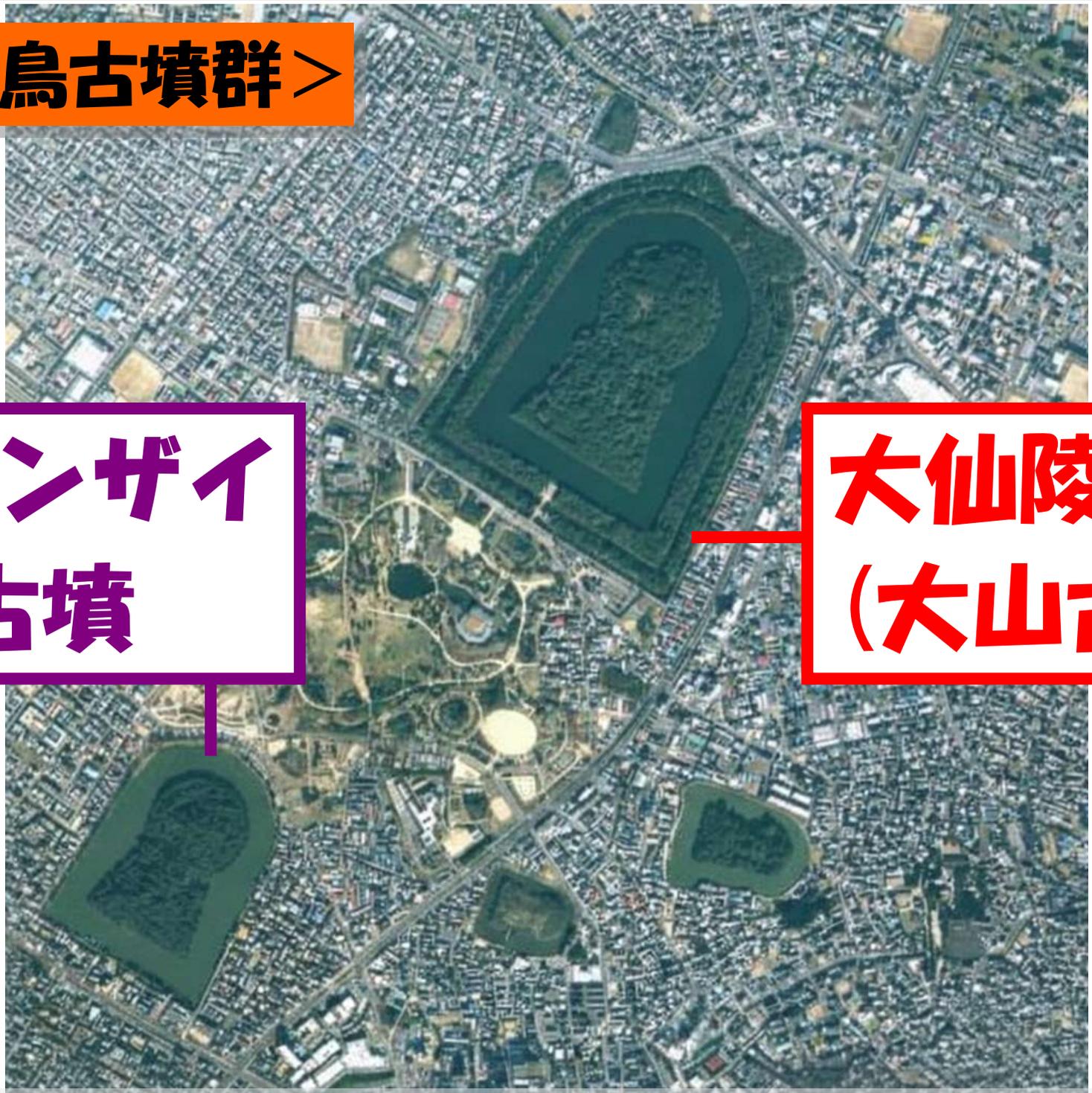
(弥生後期) (古墳時代)

鉄鎌 ⇨ 曲刃鎌

(弥生後期) (古墳時代)



< 百舌鳥古墳群 >



ミサンガイ  
古墳

大仙陵古墳  
(大山古墳)

